支部だより

編集・発行
〒464-0039
名古屋市千種区日和町2-18
名古屋地方気象台内
日本気象学会中部支部
電話　052-751-5124

第 89 号

2020.06.30

目次

・ 2020 年度（令和 2 年度）の始まりにあたって …… 1
・中部支部第 23 期役員の補充 …… 2
・中部支部第 24 期役員選挙の報告 …… 2
・ 2020 年度（令和 2 年度）中部支部総会のお知らせ …… 3
・ 2019 年度（令和元年度）中部支部研究会の報告 …… 8
・ 2020 年度（令和 2 年度）中部支部研究会の開催案内 …… 8

■2020 年度（令和 2 年度）の始まりにあたって

日本気象学会中部支部長　東田 進也

この度、中部支部長になりました名古屋地方気象台の東田進也と申します。支部会員の皆様の学会活動がより良いものになるように努めてまいります。どうかよろしくお願いいたします。

さて、今年度はご存じの通り、新型コロナウィルス感染症と言う私たちがしばらく体験していなかった事態が発生し、日々新たな対応が求められている状況が続いています。気象学会でも様々な行事が延期や中止に追い込まれている他、感染症予防に関する対策を実施する必要に迫られており、会員の皆様には何かと不便、不自由をおかけしています。私たちも出来る限りの対策を行いたいと考えておりますので、なにとぞご理解のほどをお願いいたします。また困難を乗り越える新たな工夫、提案等何かございましたらご意見をお寄せいただければと思います。

言うまでもなく、このような中でも、気象現象は日々淡々と進行しております。昨年度は「令和元年房総半島台風（台風第 15 号）」や、「令和元年東日本台風（台風第 19 号）」が接近・上陸し、各地に暴風や大雨による大きな災害をもたらしました。また今年は、2000 年に発生した東海豪雨から 20 年を迎えます。このような顕著な現象のメカニズムの解明は、高精度な観測データに基づく、多面的な調査研究が重要となりますし、また日々の予報から一歩離れた検証等は大変意義のあることです。当支部においても会員の皆様のさまざまな活動を期待しております。

今年度、中部支部においては、新型コロナウィルス感染症対応の必要性から残念ながら公開気象講座は中止とさせていただきましたが、今後は状況を見つつ、支部研究会を 12 月ごろに名古屋にて、また気象サイエンスカフェを名古屋で２回、名古屋周辺の支部内で１回開催する予定としております。さらに今年度は 2021 年度に三重県で開催予定の日本気象学会 2021 年度秋季大会にむけた準備も始まります。私たちはこれらの活動を通して、学会支部として地域社会への貢献を図ってまいります。皆様のますますのご協力をどうかよろしくお願いいたします。

■中部支部第 23 期役員の補充

2020 年 4 月 1 日付けの人事異動により、東海地区から松村崇行理事（支部長）が転出し役員を失格しました。このため、日本気象学会中部支部選挙細則第 4 条の規定に従い、東海地区の後任理事（支部長）として、束田進也会員を補充しました。また、畑佐真司会計監査が異動、向井利明幹事が退任しており、川村文芳会員を会計監査、五味孝夫会員を幹事として補充しました。任期は 2020 年 6 月 30 日までです。補充後の役員は以下のとおりです。

東海地区常任理事・支部長	束田 進也	（名古屋地方気象台）
東海地区常任理事	坪木 和久	（名古屋大学）
東海地区常任理事	立花 義裕	（三重大学）
東海地区常任理事	田口 正和	（愛知教育大学）
東海地区常任理事	川嶋　徹	（岐阜地方気象台）
東海地区常任理事	槇野 泰夫	（日本気象予報士会東海支部）
北陸地区理事	安永 数明	（富山大学）
長野・静岡地区理事	轡田 邦夫	（東海大学）
会計監査	川村 文芳	（日本気象協会中部支社）
幹事	五味 孝夫	（名古屋地方気象台）
幹事	渡辺 記秀	（名古屋地方気象台）
幹事	民田 晴也	（名古屋大学）

■中部支部第 24 期役員選挙の報告

第 24 期支部役員選挙開票が 6 月 25 日に五味孝夫会員、渡辺記秀会員の立会いのもと、選挙管理委員会（三井秀夫委員長、佐々木淳弥委員）により行われました。開票結果を報告します（投票数 139；投票率 50.2%）。役員任期は 2020 年 7 月 1 日から 2 年間です。

１．理事

東海地区（愛知県、岐阜県、三重県）

当選	131 票	束田 進也	名古屋地方気象台
当選	136 票	坪木 和久	名古屋大学
当選	133 票	立花 義裕	三重大学
当選	131 票	田口 正和	愛知教育大学
当選	132 票	川嶋　徹	岐阜地方気象台
当選	133 票	槇野 泰夫	気象予報士会東海支部

北陸地区（富山県、石川県、福井県）

当選	137 票	安永 数明	富山大学

長野・静岡地区(長野県、静岡県)

当選	132 票	轡田 邦夫	東海大学

２．会計監査

当選	135 票	川村 文芳	日本気象協会中部支社

■2020 年度（令和 2 年度）中部支部総会のお知らせ

1. 日時：2020 年 8 月 12 日（水）15 時 30 分
2. 場所：名古屋地方気象台会議室
3. 総会次第

(1)開会の辞　(2)支部長挨拶　(3)議長選出　(4)出席者・委任状報告
(5)議案審議　(6)議長解任　(7)閉会の辞

ご欠席の場合、同封の総会参加票にご記入・署名の上、ご返送をお願い致します。
議案の番号は総会参加票に示された番号です。議案の詳細を以下に示します。

総会議案

議案（1）2019 年度（令和元年度）中部支部事業報告

5 月 7 日　支部常任理事会を開催しました。第 23 期役員補充、2018 年度事業・会計報告、および 2019 年度事業計画・予算案を決定しました。

5 月 20 日　支部だより第 87 号の発行。支部長挨拶、第 23 期役員補充、支部総会の案内と議案、公開気象講座および支部研究会の開催案内を掲載しました。

6 月 16 日　第 23 回公開気象講座「台風」をイーブルなごやにて開催しました。講師に、永戸久喜氏(気象庁)、坪木和久氏(名古屋大学)、富田孝史氏(名古屋大学)を招き、記録的暴風、高潮災害をもたらすスーパー台風の発生・発達・進路予測の最新技術、航空機による直接観測、高潮から人命・地域を守るための取り組みについてご解説いただきました(参加者 120 名)。

6 月 26 日　支部理事会および支部総会を開催しました。2018 年度の事業・会計報告および 2019 年度の事業計画案、予算案が承認されました。支部総会では賛成多数で議案が可決されました。

11 月 12 日　支部だより第 88 号の発行。支部総会および公開講座の報告、支部研究会の開催案内および講演プログラムを掲載しました。

11 月 17 日　第 17 回気象サイエンスカフェ in 名古屋をナディアパーク 7th cafe で開催。桜沢信司氏（CBC テレビ 気象予報士）、向井利明氏（名古屋地方気象台）を講師に招き、「雨の予測から防災の情報へ」と題して、ご講演いただきました(参加者 47 名)。

11 月 28 日～29 日　2019 年度支部研究会を富山大学都市デザイン学部との共催で富山大学黒田講堂にて開催しました（発表件数 33、参加者 64 名）。
支部長賞は野澤理紗氏（名古屋大学）「孤立積乱雲のセル内部におけるあられ・ひょう領域の時間発展」が受賞しました。また、濱田篤氏（富山大学）から「宇宙から観る雲と雨」と題して特別講演をいただきました。

11 月 30 日　第 3 回気象サイエンスカフェ北陸 in 高岡をジャカッセ高岡店で開催。濱田篤氏（富山大学）を講師に招き、「宇宙から観る雲と雨」と題して、ご講演いただきました（参加者 19 名)。

2 月 16 日　第 18 回気象サイエンスカフェ in 名古屋をナディアパーク 7th cafe で開催。立花義裕氏（三重大学）を講師に招き、「強い寒波や豪雪をもたらす北極温暖化と海氷の激減」と題して、ご講演いただきました（参加者 52 名)。

議案(2) 2019年度（令和元年度）中部支部会計報告

2019年度（令和元年度）中部支部予算と実行額（2020年3月末日現在）

（2019年4月1日～2020年3月31日）　　単位：円

	予算額	実行額	残額	備考
Ⅰ　収入の部				
事業活動収入				
本部交付金	669,200	669,200		
公開講座補助金	100,000	100,000		
事業収入				
公開講座参加費	0	0		
(テキスト代含む)				
雑収入				
預金利子	10	5		
その他	0	0		
事業活動収入計(1)	769,210	769,205	5	
Ⅱ　支出の部				
事業活動支出				
(事業費支出)				
支部だより	170,000	108,132	61,868	No87、No88
支部だより印刷費	80,000	63,000	17,000	
支部だより編集費	0	0	0	
支部だより発送費	90,000	45,132	44,868	
ホームページ運営費	0	0	0	
サーバー借料	0	0	0	
公開講座開催費	330,000	177,038	152,962	
会場費	0	0	0	
運営費(印刷費含む)	250,000	127,578	122,422	
講師謝金・旅費	80,000	49,460	30,540	
シンポジウム参加・旅費	0	0	0	
支部研究会開催費	260,000	333,384	−73,384	
会場費	0	27,786	−27,786	
運営費	50,000	30,343	19,657	
要旨集印刷費	0	0	0	
参加旅費	210,000	275,255	−65,255	
その他事業費	0	0	0	
(管理費支出)				
総会・理事会費	103,000	117,611	−14,611	
総会資料印刷費	50,000	65,731	−15,731	ハガキ印刷費
理事会開催費	3,000	0	3,000	
理事会交通費	50,000	51,880	−1,880	
役員選挙費	0	0	0	
選挙公報・投票用紙印刷・発送費	0	0	0	
選挙管理委員会費	0	0	0	
事務費	10,000	17,404	−7,404	
通信運搬費	5,000	2,816	2,184	切手代・振り込み手数料
消耗品費	5,000	14,588	−9,588	
労務費	0	0	0	
その他支出　設備費	0	0	0	
事業活動支出計(2)	873,000	753,569	119,431	
Ⅲ　予備費				
予備費支出計 (3)	7,013	0	7,013	
本部交付金留置き		0	0	
本部交付金追加 (4)		0	0	
当期収支差額 (A)＝(1)+(4)+(2)−(3)	−110,803	15,636		
前期繰越収支差額 (B)	110,803	110,803		
次期繰越収支差額 (A)+(B)	0	126,439		

2019年度（令和元年度）支部強化基金　収支予算書と実行額（2020年3月末日現在）

（2019年4月1日～2020年3月31日）　　単位：円

	予算額	実行額	残額	備考
Ⅰ　収入の部				
事業活動収入				
本部交付金	369,000	369,000	0	
支部研究会等への支援	300,000	300,000	0	
サイエンスカフェ	69,000	69,000	0	
事業活動収入計(1)	369,000	369,000	0	
Ⅱ　支出の部				
事業活動支出				
事業費支出				
支部研究会等への支援	300,000	0	300,000	
交通費	200,000	0	200,000	
宿泊費	100,000	0	100,000	
サイエンスカフェ	69,000	24,149	44,851	
1）東海地区内(2回)	36,000	13,274	22,726	名古屋市（11/17、2/16）
チラシ・資料印刷	6,000	1,390	4,610	
講師謝金	20,000	8,000	12,000	
講師交通費	10,000	3,000	7,000	
振込み手数料等	0	884	-884	
2）中部支部内（1回）	33,000	10,875	22,125	長岡市（11/30）
チラシ・資料印刷	3,000	1,775	1,225	
講師謝金	10,000	8,000	2,000	
講師交通費	20,000	1,100	18,900	
振込み手数料等	0	0	0	
事業活動支出計(2)	369,000	24,149	344,851	
Ⅲ　予備費支出				
予備費支出計（3）				
当期収支差額（A）＝(1)-(2)-(3)	0	344,851		

当期収支差額の344,851円は、本部に返金（2020年3月12日）

議案（3）2019 年度（令和元年度）中部支部会計監査報告

2019 年度中部支部会計報告について、川村会計監査より適正に処理されている旨の報告がありました。

会計監査を行った結果、適正に処理されていたことを認めます。

令和 2 年 4 月 6 日

会計監査員 川村文芳 ㊞

支部交付金残高	126,439
支部強化基金残高	344,851
合計	471,290
合計	471,290
支部強化基金返金	(344,851)
銀行残高	126,439

議案（4）2020 度（令和２年度）中部支部事業計画

5 月 15 日	中部支部第 24 期役員選挙の告示。
6 月 22 日	第 1 回支部常任理事会の開催。第 23 期役員補充、2019 年度事業・会計報告、2020 年度事業計画・予算案の決定。
6 月 25 日	中部支部第 24 期役員選挙開票。
6 月 30 日	支部だより第 89 号の発行。支部長挨拶、第 23 期役員補充報告、第 24 期役員選挙結果、支部総会の案内と議案、公開気象講座中止のお知らせ、支部研究会の開催案内を掲載。
8 月上旬	第 1 回支部理事会および支部総会の開催。 日本気象学会 2021 年度秋季大会の実行委員会の立ち上げ。
11 月中旬	支部だより第 90 号の発行。支部総会報告、支部研究会の開催案内と講演プログラムを掲載予定。
12 月上旬	支部研究会を名古屋大学にて開催予定。

この他、気象サイエンスカフェを開催します。名古屋周辺で 2 回（11 月と 2 月）、名古屋周辺以外の中部支部内で 1 回の開催を計画しています。

※気象サイエンスカフェおよび支部研究会は新型コロナウィルス感染症拡大防止のため会場運営が難しい場合、延期、中止、またはオンライン開催となることがあります。

議案(5) 2020年度（令和２年度）中部支部予算案

2020年度（令和2年度）収支予算書（案）注1

（2020年4月1日～2021年3月31日）　　単位：円

	予算額	前年度予算額	増減	備考
Ⅰ　収入の部				
事業活動収入				
本部交付金	682,400	669,200	13,200	注2
公開講座補助金	0	100,000	-100,000	注3
普及啓発活動への助成	60,000	69,000		注3
事業収入				
公開講座参加費（テキスト代含む）	0	0	0	
雑収入				
預金利子	5	10	-5	
その他	0	0	0	
事業活動収入計(1)	742,405	838,210	-95,805	
Ⅱ　支出の部				
事業活動支出				
（事業費支出）				
支部だより	170,000	170,000	0	No89、No90
支部だより印刷費	80,000	80,000	0	
支部だより編集費	0	0	0	
支部だより発送費	90,000	90,000	0	
ホームページ運営費	0	0	0	
サーバー借料	0	0	0	
公開講座開催費	0	330,000	-330,000	注4
公開講座会場費	0	0	0	
公開講座運営費(印刷費含む)	0	250,000	-250,000	
公開講座講師謝金・旅費	0	80,000	-80,000	
シンポジウム参加・旅費	0	0	0	
支部研究会開催費	280,000	260,000	20,000	
支部研究会会場費	30,000	0	30,000	
支部研究会運営費	50,000	50,000	0	
支部研究会講演予稿集印刷費	0	0	0	電子媒体Web掲載
支部研究会参加旅費	200,000	210,000	-10,000	
その他事業費	0	0	0	
サイエンスカフェ（3回開催）	69,000	69,000	0	
1）東海地区内(2回)	36,000	36,000	0	
チラシ・資料印刷	6,000	6,000	0	
講師謝金	20,000	20,000	0	
講師交通費	10,000	10,000	0	
2）中部地区内（1回）	33,000	33,000	0	
チラシ・資料印刷	3,000	3,000	0	
講師謝金	10,000	10,000	0	
講師交通費	20,000	20,000	0	
振込み手数料	0	0	0	
（管理費支出）				
総会・理事会費	103,000	103,000	0	
総会資料印刷費(往復はがき)	50,000	50,000	0	
理事会開催費	3,000	3,000	0	
理事会交通費	50,000	50,000	0	
秋季大会実行委員会交通費（3回実施）	30,000	0	30,000	
役員選挙費	77,000	0	77,000	
選挙公報・投票用紙印刷・発送費	75,000	0	75,000	
選挙管理委員会費	2,000	0	2,000	
事務費	10,000	10,000	0	
通信運搬費	5,000	5,000	0	
消耗品費	5,000	5,000	0	
労務費	0	0		
その他支出　設備費	0	0	0	
事業活動支出計(2)	739,000	942,000	-203,000	
Ⅲ　予備費				
予備費支出計（3）	129,844	7,013	122,831	
本部交付金留置き	0	0	0	
本部交付金追加(4)	0	0	0	
当期収支差額（A）＝(1)+(4)-(2)-(3)	-126,439	-110,803		
前期繰越収支差額（B）	126,439	110,803		
次期繰越収支差額（A)+(B)	0	0		

注1：支部強化基金廃止による支部交付金の見直しがあり、前年度まで支部交付金と支部強化基金に分かれていた予算書を統合

注2：1,200円×277名+350,000円で計上（個人会員数277名：令和2年4月現在）

注3：普及啓発活動1件につき20,000円交付（気象サイエンスカフェ３回・公開気象講座中止）

注4：新型コロナウイルス感染症の影響により中止

■2019 年度（令和元年度）支部研究会の報告

昨年度の支部研究会は 11 月 28 日（木）～29 日（金）に富山大学 都市デザイン学部との共催により富山大学 黒田講堂で開催しました（発表 33 件、参加者 64 名）。北陸開催となり降雪・積雪に関する話題提供も多く、海気相互作用・惑星気象・防災・センサ開発や AI 利用など幅広い分野で興味深い報告と活発な議論がありました。

令和元年度の日本気象学会中部支部長賞は、野澤理紗さん（名古屋大学）「孤立積乱雲のセル内部におけるあられ・ひょう領域の時間発展」に贈呈されました。

受賞理由

『最新鋭のマルチパラメータ・フェイズドアレイ気象レーダー（MP-PAWR）を用いて孤立積乱雲のセル内部における降水コアの時間発展を解析した。MP-PAWR の高速走査機能により、従来のレーダー観測では把握することが難しかった降水コアの急激な変化を立体的かつ詳細に描き出し、地上・高層観測データや降ひょう目撃情報等と組み合わせて積乱雲の発生・発達を議論、観測データを適切に取り扱い、その解釈は合理的・論理的であった。詳細な観測データに基づく分析は説得力があり、示唆に富む内容であった。今後更なる成果を大いに期待させる。以上の理由から中部支部長賞に選定』

坪木教授（指導教員）　　野澤さん

（撮影：名古屋大学宇宙地球環境研究所）

■2020 年度（令和 2 年度）支部研究会のお知らせ

支部研究会では、日本気象学会全国大会に比べ長い発表時間（約 20 分間）を確保することで、会員の皆様の活発な議論、情報交換や交流の場の提供を目的としています。今年度は 12 月上旬に名古屋大学での開催を予定しています。講演申込受付は 9 月中旬から 10 月中旬を予定しています。詳細が決まり次第、中部支部 Web および電子メールにて皆様にお知らせします。

◆公開気象講座中止のお知らせ

新型コロナウィルス感染症の影響を受け、今年度の公開気象講座は中止いたします。楽しみにされていた会員の皆様には誠に申し訳ありませんが、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

来年度は、中部支部内で日本気象学会秋季大会を開催するため、公開気象講座は計画されておりません。秋季大会準備状況に依存しますが、今年度の公開講座の次年度振替開催を検討しております。

◆事務局からのお願い

日本気象学会本部および中部支部から各種案内を電子メールにて配信しております。
ご案内が届いていらっしゃらない会員の皆様、ご面倒をおかけいたしますが、
日本気象学会 会員情報変更ページ

https://www.metsoc.jp/membership-2/update-2

から最新の電子メールアドレスのご登録をお願いいたします。